

ものづくりの現場で活躍する女性エンジニア

# 若手社員が積極的に提案できる風土で、多様な専攻の理系人材が活躍



林 歩美 (はやし・あゆみ)

三菱重工業株式会社

2017年入社

民間機セクメント 民間機事業部

部品工作部 生産技術課

理学研究科 物理学専攻 修了

趣味: F1観戦

\*社員の所属、役職、担当業務は取材当時のものです。

A. 就職活動はどのように進めましたか？

大学では物理学を専攻し、研究室全体でニュートリノ検出器の改良プロジェクトを取り組んでいました。その経験から、仲間と一緒に何かを成し遂げる仕事をしたいと考えるようになり、多様な人材が集い一つのものを創り上げる、ものづくりの世界を志望しました。宇宙への興味から物理を専攻したこともあり、航空宇宙分野を志望。その中でも、製造現場をサポートする生産技術の仕事に興味を持ちました。

Q 1 三菱重工に入社した決め手は？

A. 一つは、様々な製品を手掛けており、社会貢献度が高いこと。もう一つは、女性が活躍できる会社であることを。出産後もキャリアを築いている女性社員の話を聞く機会があり、三菱重工は女性のキャリア形成に関わる制度や風土づくりに力を入れていると感じました。

また工学系専攻ではないことを不安に感じていましたが、人事から「三菱重工には物理専攻の人も、たくさん入社している。工学系にはない視点に期待しています」と励ましてもらつたことが印象に残っています。実際、物理、化学、農学、経営工学など多様なバックグラウンドの人が三菱重工で活躍しています。

「男性の職場」というイメージが強かった製造業ですが、近年は女性エンジニアの活躍も目立っています。そこで気になるのが、理系女性はどのように活躍しているのか。この特集では、ものづくりの現場で活躍する理系女性に、仕事内容や職場環境などをインタビューします。今回は、三菱重工で民間航空機部品の生産技術を担当している林歩美さんにお話を伺いました。

## 三菱重工業株式会社

生活に密着したエアコンから発電プラントなどの社会インフラ、LNG輸送船・航空機等の輸送機器、大型ロケットなどの宇宙機器に至るまで、世界中の人々の生活を支え、産業活動の基盤となる様々な製品を提供しています。陸・海・空から宇宙まで広がる壮大なビジネスフィールド、そして世界に誇る最先端の技術力と確かなものづくりで世界を変えるビッグビジネスを展開しています。

3

## 仕事内容について教えてください！



**A.** 航空機部品に防蝕性を付加する塗装工程を技術的にパックアップするチームに所属しています。航空機部品製造の多様かつ厳格な規定を現場の作業者への的確に伝えたり、不適合品が発生しないよう工法の確立・改善を実施しています。一丸となってものづくりを支えることはもちろん、様々な航空機に携わり世の中に貢献できることも魅力です。

通常業務に加えて、入社1年目から新しい装置を構築するプロジェクトにも所属しています。航空機部品は1機当たり約100万点以上の種類がありますが、従来の作業では作業者が手作業で識別を行っていました。しかし似た形状の部品も多くミスが発生しやすいため、この部品識別工程を自動化するプロジェクトがスタート。私は中心メンバーとして、画像認識を活用した装置開発に取り組んでいます。ゼロから挑む難しさはありますが、楽しさはひとしお。このプロジェクトの活動が会社から評価され、社内表彰も頂きました。

## 女性の働く環境としてはいかがですか？



### 職場はどんな雰囲気ですか？

**A.**

歴史ある重工メーカーなので、「堅い雰囲気で、若手が意見しにくいので」と思われがちですが、実際は、若手でも自由に提案・発言できる環境で、20代の社員が新たな工法を開発したり、アイデアを起案して研究予算を取つたりと、

刺激を受ける毎日です。私もこんなに早い段階で、新規プロジェクトを任せられることは思つてもいませんでした。経験不足から悩みや不安も生まれますが、上司が常に気にかけてくれて気軽に相談できるため、独りで問題を抱え込まることもありません。

工学系専攻ではないという不安も、早々に解消できました。三菱重工は研修制度が充実しており、入社後にしっかりと知識を身に付けることができます。理学系ならではの着眼点や発想など、異分野出身だからこそ重宝される場面も多々ありますよ。



三菱重工 清須寮

A.

育児休暇取得後に復帰している女性社員はたくさんいますし、女性役職者も増えています。また、男性社員が配偶者の出産のために休暇を取得した際、周囲が温かく見守っていたことが印象に残っています。制度があるだけではなく、社内に浸透し、利用しやすい風土が醸成されていると感じます。



## これから社会に出来る理系女子にメッセージをお願いします！

**A.**

「ものづくり＝工学系専攻」というイメージがあり、なかなか踏み込みにくいかかもしれません。私も不安でしたが、

実際は、多様なバックグラウンドの人材がそれぞれの強みを活かし、活躍しています。ですから、イメージにとらわれず、様々な分野に可能性を広げてほしいですね。女性としての会社選びも同じことが言えます。近年は多くの企業が女性活躍のための制度・風土づくりに力を入れています。「不安だから」と範囲を狭めず、様々な企業から直接話を聞き、自分の目で見て判断することをお勧めします！